

2021年3月期 決算説明資料



The First Section of the Tokyo Stock Exchange 3034

クオールホールディングス株式会社

(東証一部：証券コード 3034)

目次

I 決算概要

II セグメント別業績

III 2022年3月期 計画

IV サステイナビリティ経営

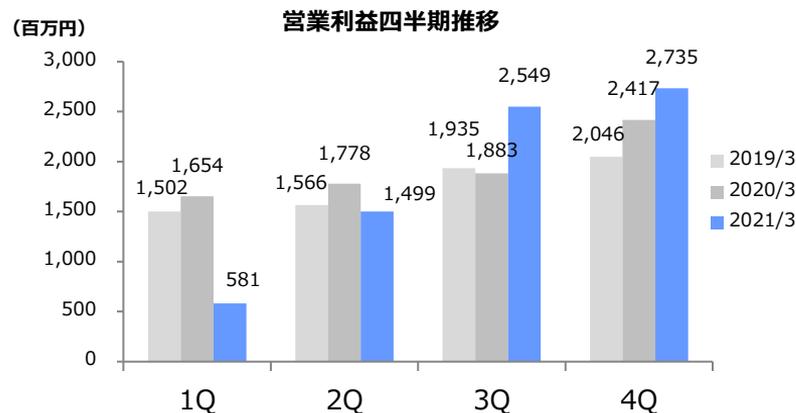
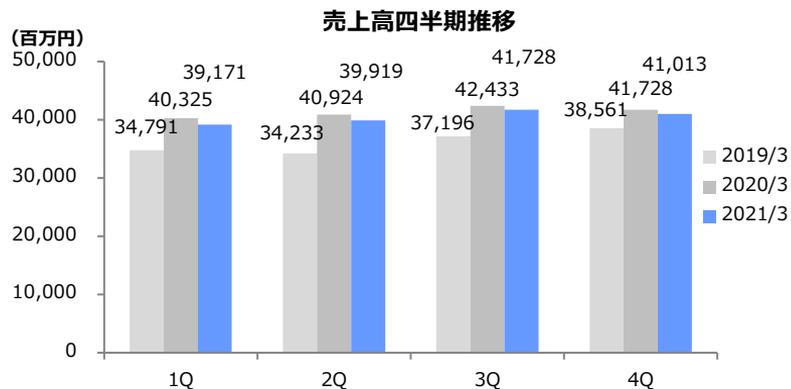
V 成長戦略

I 決算概要

2021年3月期 連結業績ハイライト



(単位：百万円)	2020/3期 実績	2021/3期 計画	2021/3期 実績	達成率	前期比	
					増減額	増減率
売上高	165,411	165,500	161,832	97.8%	△3,579	△2.2%
営業利益	7,733	6,500	7,364	113.3%	△368	△4.8%
経常利益	8,024	6,500	7,403	113.9%	△621	△7.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,067	3,300	3,365	102.0%	△701	△17.3%
1株当たり 当期純利益 (円)	107.23	87.00	89.55	102.9%	△17.68	△16.5%



連結損益計算書

(単位：百万円)	2020/3期	2021/3期	増減	増減率 (%)
売上高	165,411	161,832	△ 3,579	△2.2%
売上原価	144,317	140,730	△ 3,586	△2.5%
売上総利益	21,094	21,102	7	0.0%
販管費	13,361	13,737	376	2.8%
営業利益	7,733	7,364	△ 368	△4.8%
利益率(%)	4.7%	4.6%	—	
経常利益	8,024	7,403	△ 621	△7.7%
利益率(%)	4.9%	4.6%	—	
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,067	3,365	△ 701	△17.3%
利益率(%)	2.5%	2.1%	—	

連結貸借対照表

(単位：百万円)	2020.3.31	2021.3.31	増減
流動資産	45,881	45,499	△382
現金及び預金	15,802	19,648	3,846
固定資産	56,976	55,062	△1,913
有形固定資産	13,055	12,730	△325
無形固定資産	36,642	34,938	△1,703
資産合計	102,872	100,571	△2,301
流動負債	38,730	38,709	△21
固定負債	23,139	20,026	△3,113
負債合計	61,870	58,736	△3,134
有利子負債	32,669	29,729	△2,939
純資産	41,001	41,834	832
自己資本	40,516	41,162	645
負債純資産合計	102,872	100,571	△2,301

	(百万円)
流動資産	+382
現金及び預金の増加	+3,846
売上債権の減少	△4,630
固定資産	△1,913
無形固定資産の減少	△1,703
流動負債	△21
固定負債	△3,113
長期借入金の減少	△1,763
純資産	+832

自己資本比率：40.9%

- ・ 手元資金の適正化
- ・ 当貸枠等の融資枠の拡大

- 強固な財務基盤
- 変化への即応体制

キャッシュフロー計算書

(単位：百万円)	2020/3期	2021/3期
営業活動による キャッシュ・フロー	4,468	12,912
投資活動による キャッシュ・フロー	△8,670	△3,065
フリーC/F	△4,202	9,846
財務活動による キャッシュ・フロー	△225	△6,114
うち配当金の支払額	△1,075	△1,058
現金・現金同等物の 増減額	△4,426	3,732
現金・現金同等物の 期首残高	20,193	15,766
現金・現金同等物の 期末残高	15,766	19,498

	(百万円)
営業活動によるキャッシュフロー	+12,912
税金等調整前当期純利益	+6,895
売上債権の増減額	+4,680
投資活動によるキャッシュフロー	△3,065
有形固定資産の取得による支出	△1,635
連結の範囲の変更を伴う 子会社株式取得による支出	△655
事業譲受による支出	△573
財務活動によるキャッシュフロー	△6,114
長期借入金の返済による支出	△9,835
自己株式の取得による支出	△1,877
社債の償還による支出	△1,108

■ **健全な財務基盤を維持**

■ **潤沢な資金調達余力を活用し
M&Aや連携を機動的に実施**

Ⅱ セグメント別業績

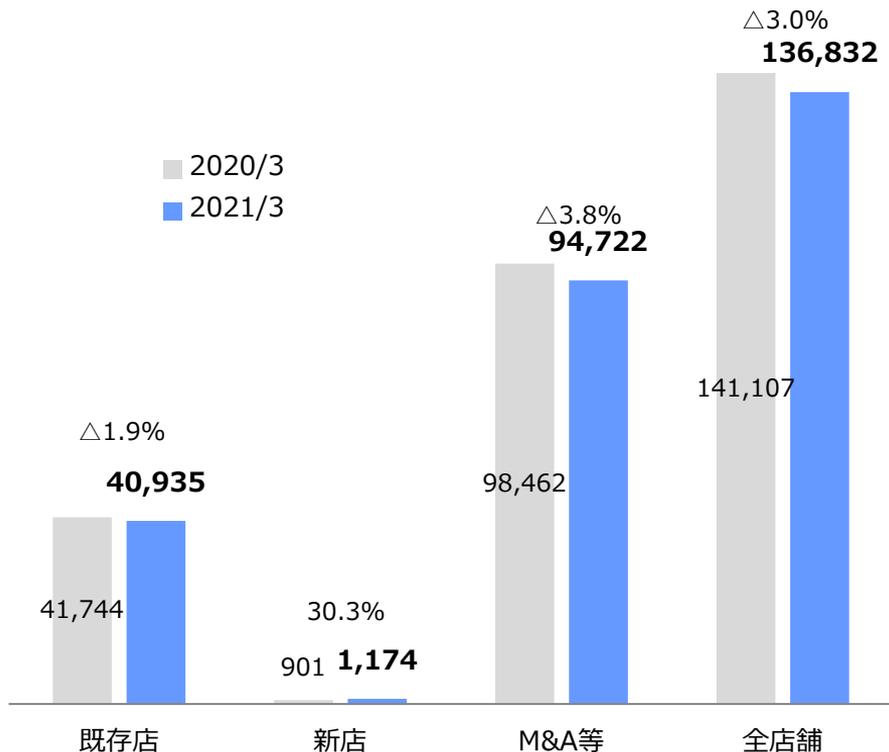
(単位：百万円)	2020/3期 実績	2021/3期 実績
調剤薬局事業 売上高※ ¹	153,221	148,778
セグメント利益※ ²	8,263	8,074
利益率(%)	5.4%	5.4%
医療関連事業 売上高※ ¹	13,452	13,811
セグメント利益※ ²	1,447	1,476
利益率(%)	10.8%	10.7%

※¹ セグメント間取引消去前数値

※² グループ内取引の経営管理料を除いた数値

調剤売上高 (百万円)

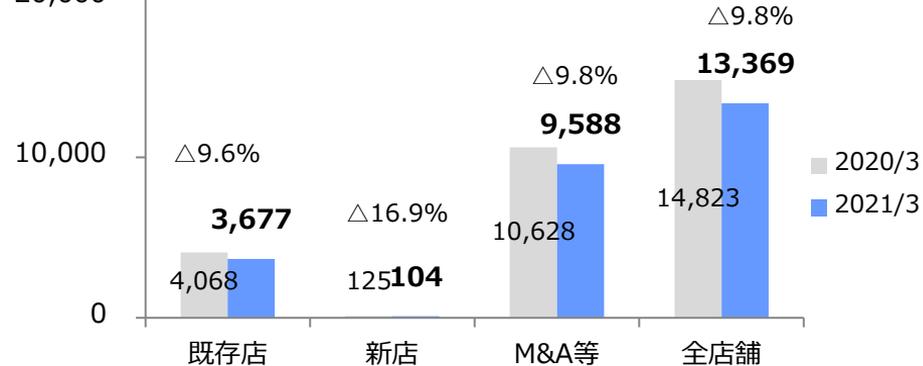
(調剤売上高=処方箋応需枚数×処方箋単価)



(千枚)

20,000

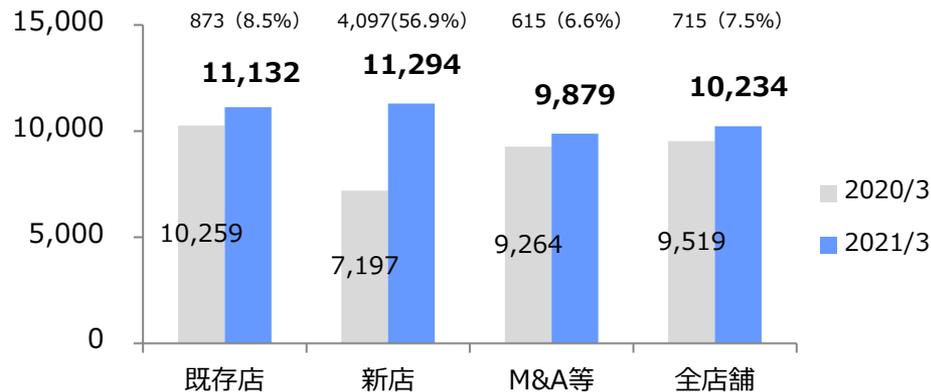
処方箋応需枚数



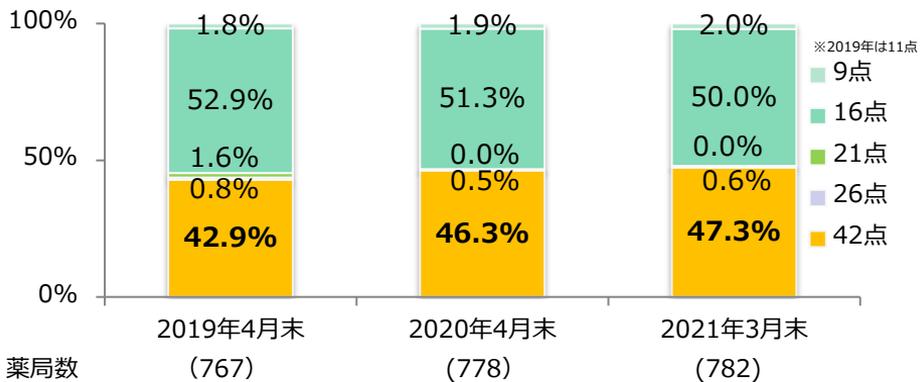
(円)

15,000

処方箋単価

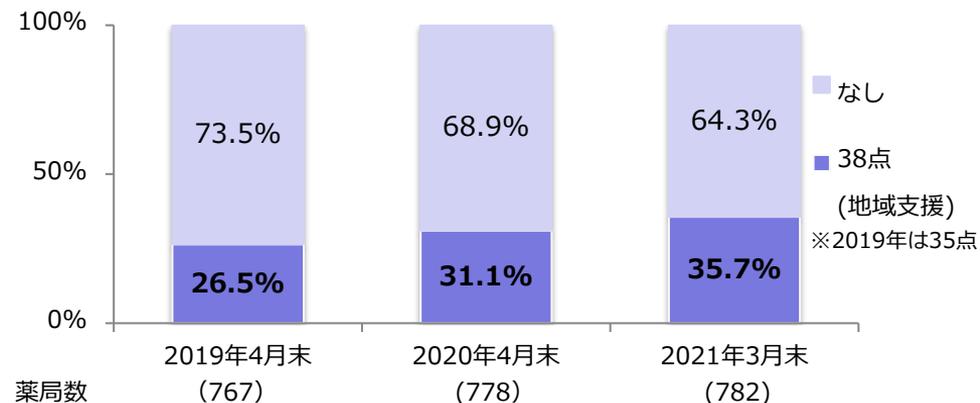


調剤基本料 店舗割合

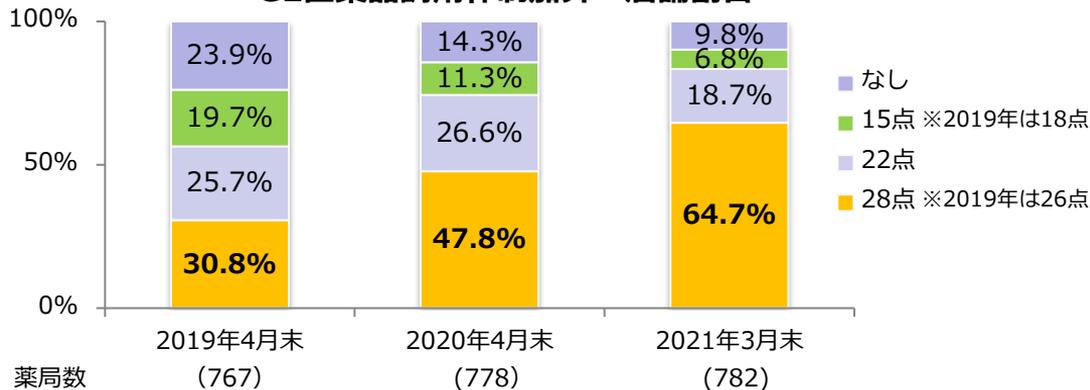


地域支援体制加算 店舗割合

(連結ベース)



GE医薬品調剤体制加算 店舗割合



GE変更率 (数量ベース)

85.9%
(2021年3月)

Ⅲ 2022年3月期 計画

(単位：百万円)	2019/3月期 実績	2020/3月期 実績	2021/3月期 実績	2022/3月期 予想	増減	増減率
売上高	144,783	165,411	161,832	175,000	13,167	8.1%
営業利益	7,050	7,733	7,364	9,000	1,635	22.2%
経常利益	7,208	8,024	7,403	9,000	1,596	21.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,908	4,067	3,365	4,200	834	24.8%
1株当たり 当期純利益 (円)	101.73	107.23	89.55	111.75	22.20	—
配当金 (円)	28	28	28	28	0	—
配当性向 (円)	27.5%	26.1%	31.3%	25.1%	—	—

(単位：百万円)	2021/3期 実績	2022/3期 予想	増減額	増減率
調剤薬局事業売上高※ ¹	148,778	164,100	15,321	10.3%
セグメント利益※ ²	8,074	8,400	325	4.0%
利益率(%)	5.4%	5.1%	—	—
医療関連事業売上高※ ¹	13,811	15,200	1,389	10.1%
セグメント利益※ ²	1,476	2,100	623	42.2%
利益率(%)	10.7%	13.9%	—	—

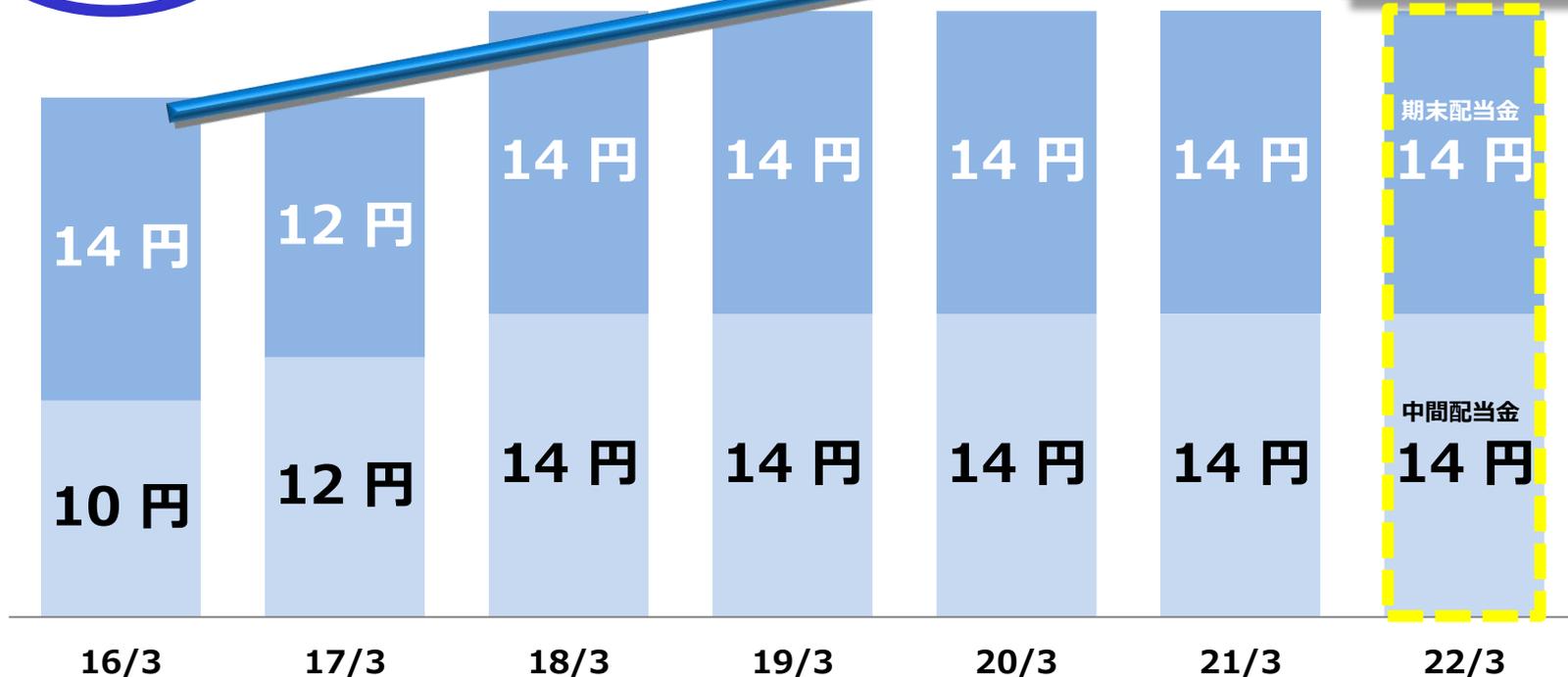
※1 セグメント間取引消去前数値

※2 グループ内取引の経営管理料を除いた数値

安定配当

優待 + 配当利回り **3.7%**※

年間配当金
28円
(予想)

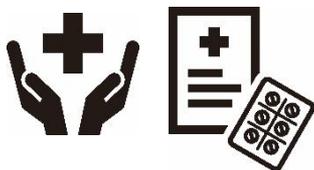


IV サステナビリティ経営

これから目指す4つの社会像

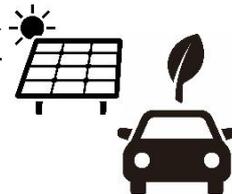
健康・長寿社会

健康かつ長寿を享受でき、
事故の少ない安全な社会



再生可能エネルギー社会

再生可能エネルギーや水素、
電動自動車を基盤とする社会



無駄のない豊かな社会

少ない資源で継続発展を可能と
する適量生産・消費社会



格差のない持続可能な社会

医療・教育・情報格差のない、
長時間肉体労働のない持続可能な社会



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



目指す姿

寄り添いあい健康で豊かな
持続可能な社会の実現

QSV

(クオールサスティナブルバリュー)

経済的価値 = 企業価値拡大

社会的価値 = 社会課題解決

現在のクオール

ESG（環境・社会・ガバナンス）を重視した経営

E

Environment

環境

- ▶ CO2削減
- ▶ 再生可能エネルギー

- ・ 太陽光パネル
- ・ 環境配慮素材の開発

S

Social

社会

- ▶ 女性活躍推進
- ▶ 障がい者雇用

- ・ クオールアシスト
- ・ 管理職（課長以上）に
占める女性比率：26%

G

Governance

企業統治

- ▶ 公正・透明な経営
- ▶ コンプライアンス強化

- ・ 監査等委員会設置会社
- ・ 女性社外取締役

クオールアシストの取組

- 重度障がい者を中心に仕事を通じ社会に貢献できる喜びや夢の実現につなげる



- ✓ 歩行困難や介護・通院などの物理的な理由で就業が困難な重度障がい者の在宅雇用を促進
- ✓ 新型コロナウイルス感染症流行前から「[テレワーク](#)」を実施して雇用者を増加させていた

V 成長戦略

調剤薬局事業

戦略的出店による
規模の拡大

調剤薬局事業

薬局の
価値創出

医療関連事業

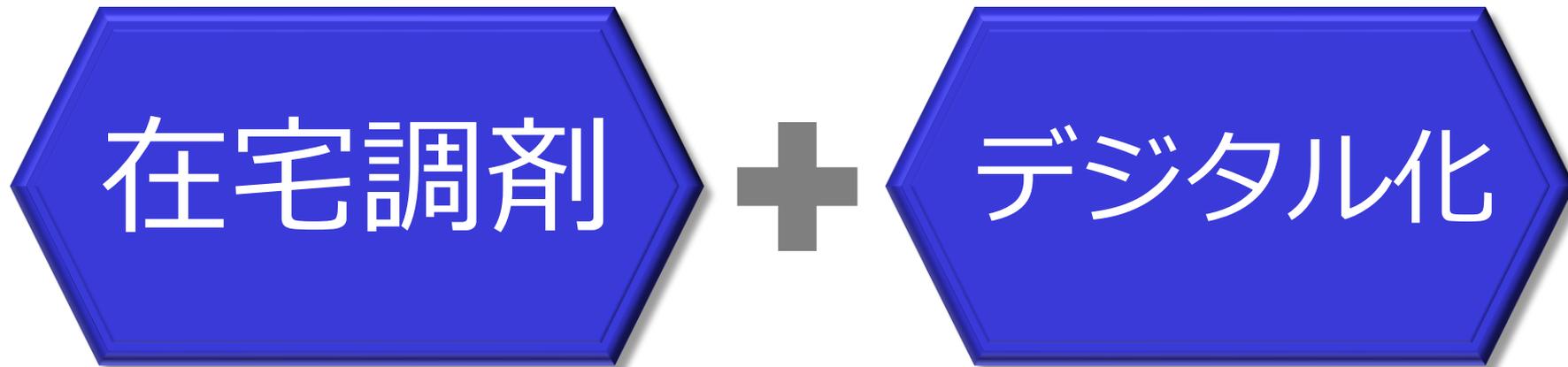
専門性の深化

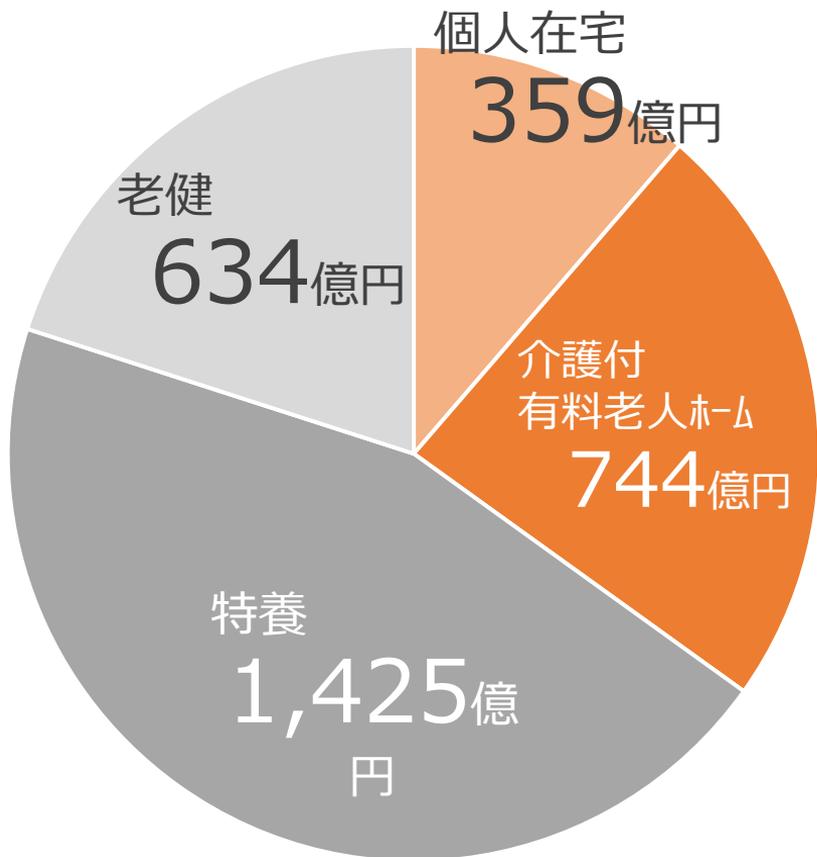
医療関連事業

グループシナジー
の最大化



重点
施策



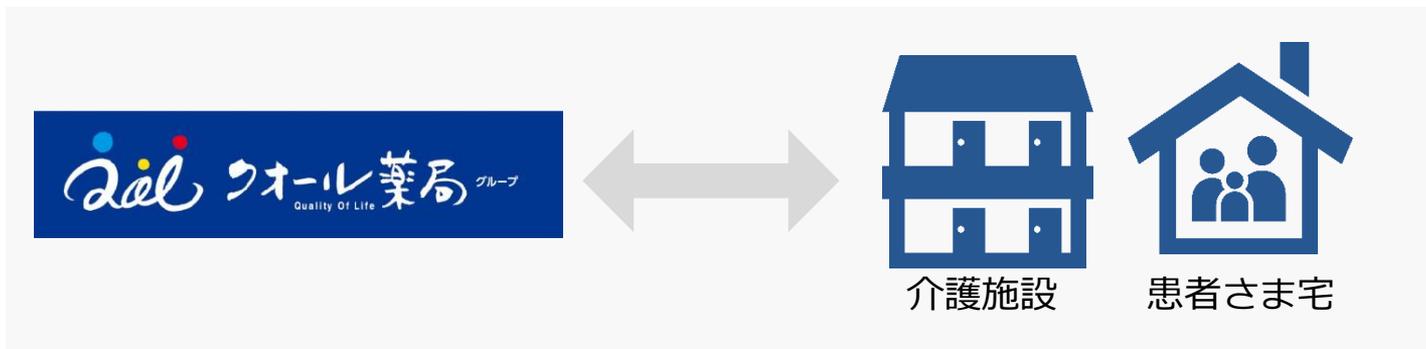


在宅調剤の市場規模

推定※ **3100** 億円

2025年には団塊の世代が
75歳となる

さらに
市場規模拡大



一般的な取組み

- ・お薬の配送
- ・服薬指導
- ・お薬カンター
- ・日別に整理

患者さま
質の高い医療の提供

施設スタッフ
薬剤管理の負担軽減

他社にない強み

- ・最新の調剤機器を活用
- ・医療安全（バーコード管理）
- ・感染対策支援
- ・オゾン関連製品（販売・リース）
- ・在宅特化型店舗
- ・管理栄養士の栄養サポート
- ・家族へ薬剤情報の提供
フォローアップ

シェア

医薬品
ロス削減

訪問服薬指導と共に**買い物体験**をお届け



移動販売サービス



特定品目をのせて訪問服薬指導へ

クオールならではの

ローソンとの連携

ローソン店舗からUber Eatsによる一般用医薬品のお届けも実証



介護施設



患者さま宅

患者さま
自分で選んで買える

ご家族・介護従事者
買い物や買い物付き添いの
負担が軽減

競争優位の確立



処方箋受付回数確保



調剤技術料適正な確保

生産性向上
業務効率化

薬剤適正在庫



人員の適正配置

リスク回避

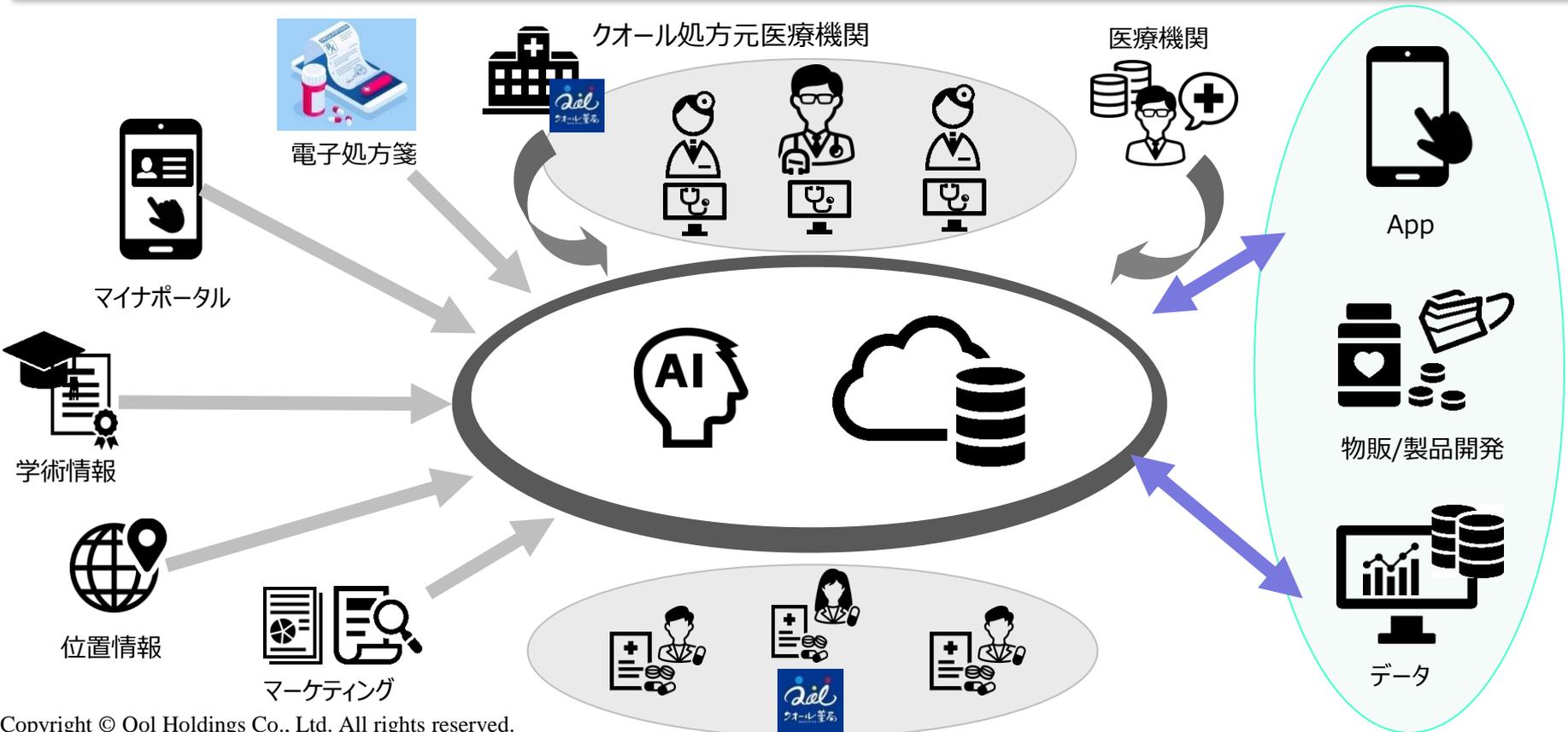


災害対策



2025年の崖

業務効率化・オンライン服薬指導のみならずデータ活用による新規ビジネス



基本方針

出店による規模拡大

東名阪中心

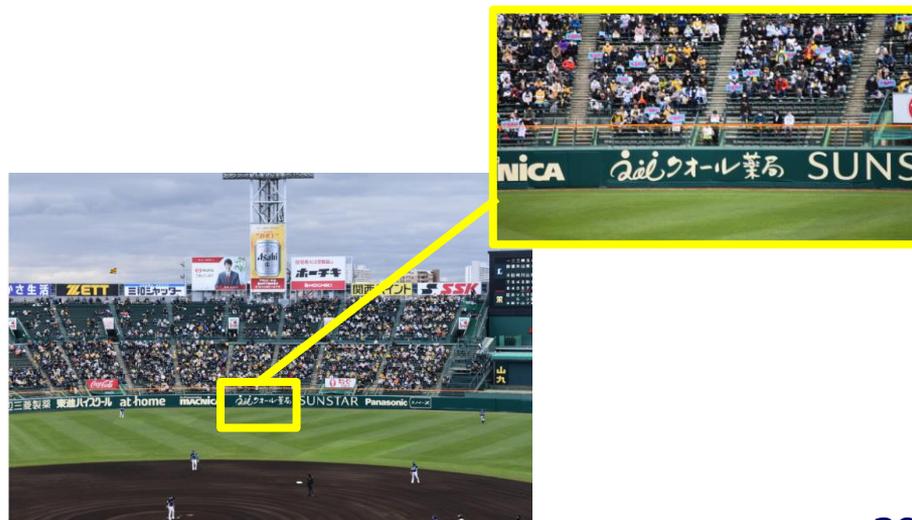
M&A基準の厳格化

認知度向上

✓勝原薬局グループ入り（兵庫県：11店舗）

✓ニチホス完全子会社化

■ 阪神甲子園球場へのロゴ掲出



地域連携薬局



在宅推進
無菌調剤



アフターフォロー拡充
プライバシーへの配慮

入退院時や在宅医療に
他医療提供施設と連携して
対応できる薬局

専門医療機関連携薬局



社内教育充実
他薬局への研修



他医療提供施設との連携
高度薬学管理への対応

がん等の専門的な薬学管理に
他医療提供施設と連携して
対応できる薬局

認定取得に
向けて準備

新薬の需要やフレキシブル
人材としての活用が活発化



コントラクトMR

需要

コロナ禍での高いITリテラシー、
販売情報提供活動GL対応等の新たなニーズ

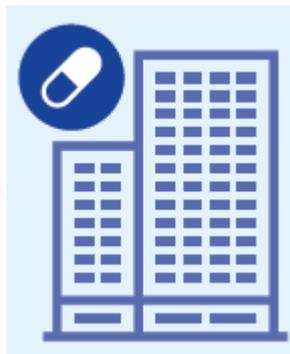


コントラクトMR

需要



採用/育成
配属



製薬メーカー



医薬品情報の提供



医療関係者

取引社数業界トップ
コントラクトMR数
シェア15.8%

新卒採用減・早期退職→正社員MR減

専門領域MR需要→増

活用企業数→増

2019年度
コントラクトMR数 前年比10.8%増

【専門MR育成プログラム】

- ・オンコロジー（がん領域）
- ・炎症性腸疾患（IBD）
- ・中枢神経系(CNS)

未経験者
異業種

4
カ
月
の
初
期
研
修

継
続
し
た
年
次
研
修

製薬企業での
経験

✓取引社数No1の強み

専
門
M
R
育
成
プ
ロ
グ
ラ
ム

適
正
使
用
情
報
を
重
視
し
た
マ
ネ
ジ
メ
ン
ト

オ
ン
ラ
イ
ン
・
オ
フ
ラ
イ
ン
の
最
適
化
強
化

中期計画：1,000名

高付加価値
CMR

採用数UP

MR経験者

ダイバーシティ
対応

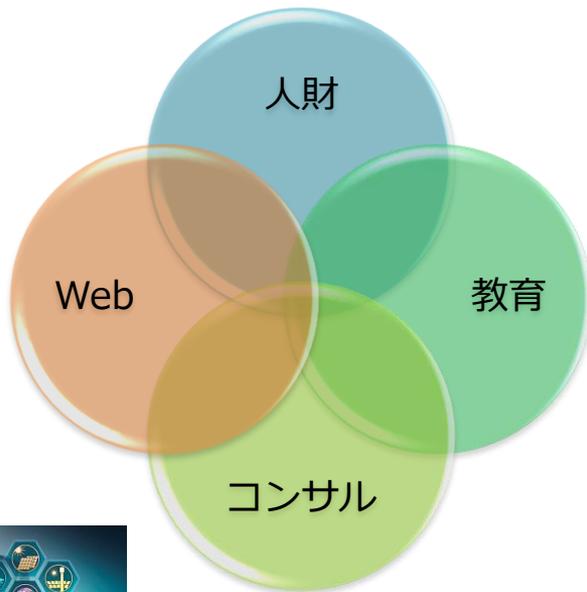
- ✓女性人材活用
- ✓ミドルシニア活用



- ✓薬剤師・産業医・産業保健師・登録販売者の会員者数UP
- ✓職種の拡大



- ✓広告求人サイト・ポータルサイトの拡充



- ✓健康経営コンサルティング
- ✓薬局事業承継



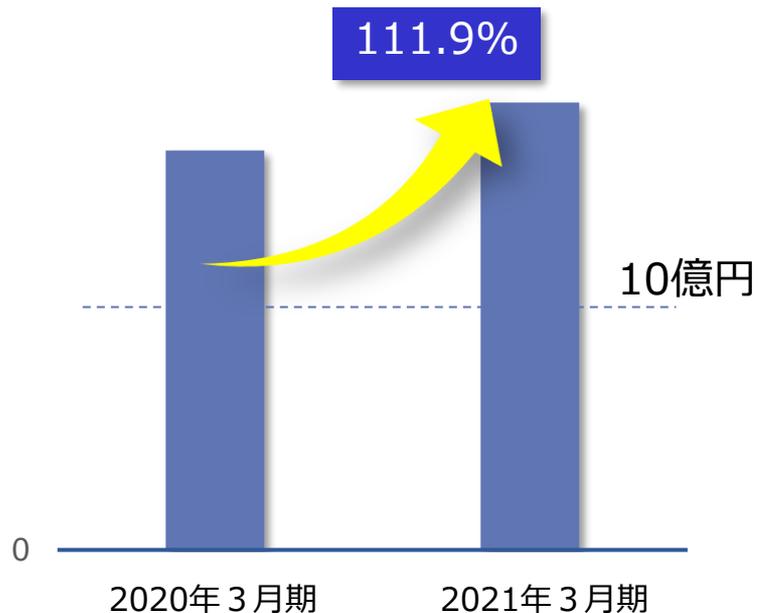
- ✓登録販売者継続研修
- ✓資格試験対
- ✓調剤実技研修



藤永製薬株式会社

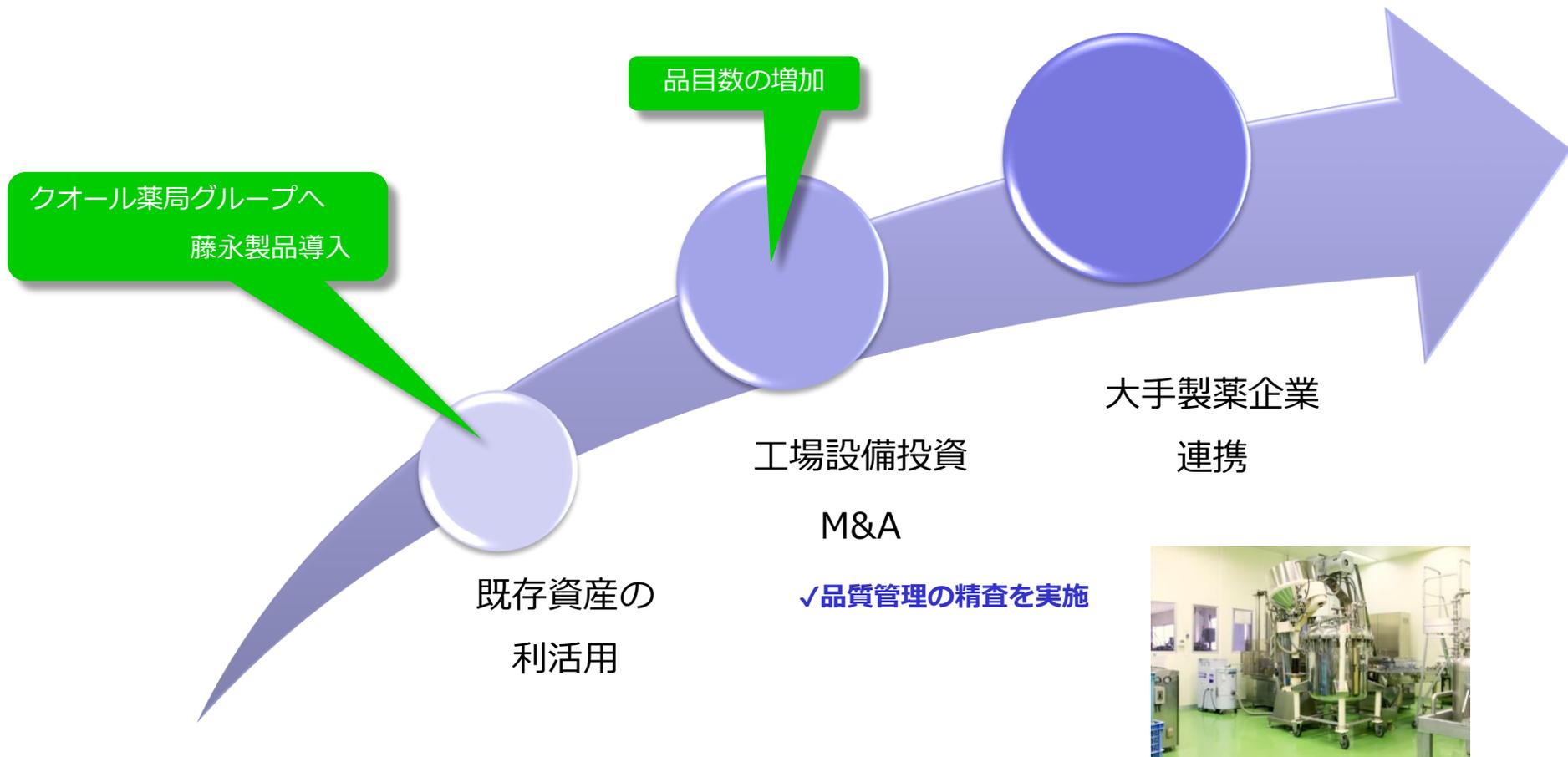
増収増益を達成

売上高



- ✓先発品・後発品それぞれを取りそろえる
- ✓品質管理の徹底と安定供給
- ✓既存資産を活用し、2021年3月期も増収増益を見込む

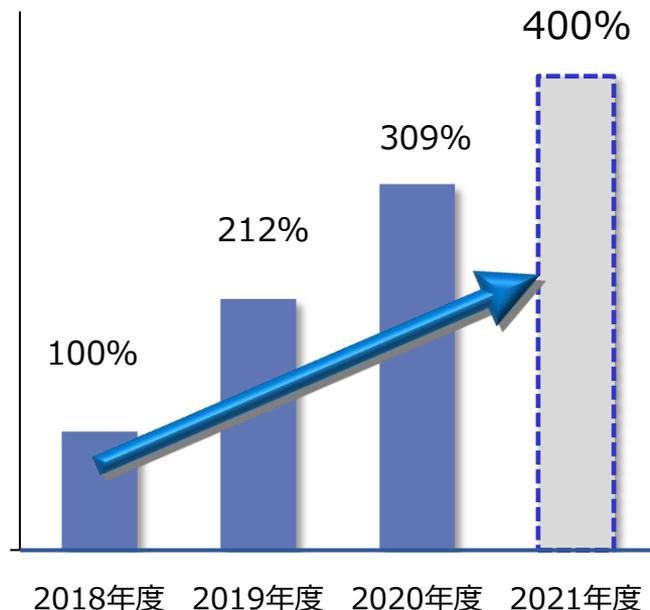




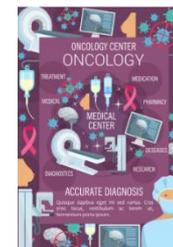


ウィズコロナ時代に配信プラットフォームへ転換

スタジオ稼働数UP率



- ✓ 講演会等のWeb配信増加によりスタジオ稼働率UP
- ✓ がん領域、循環器領域の2本柱を軸とした領域戦略の展開
- ✓ グループカを活用して主要クライアント数の育成・拡大



【IRお問い合わせ】

クオールホールディングス株式会社 広報部

T E L : 03-6430-9060

F A X : 03-5405-9012

E-mail : ir@qol-net.co.jp

お問い合わせページ : <https://www.qolhd.co.jp/inquiry/>

【免責事項】

本資料および参考資料の内容につきましては、株主・投資家の皆さまへの情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料に将来に対する見通しが含まれている場合がありますが、実際の業績は様々な要素により、これら見通しと大きく異なる結果となりうる場合があります。また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する決定は、株主・投資家の皆さまのご判断において行われますようお願いいたします。



あなたの、いちばん近くにある安心